

平成24年度県内病院における看護職員実態調査

島根県健康福祉部医療政策課

1 調査の目的

就業看護職員数は増加傾向にあるにもかかわらず、本県でも各医療機関等において看護職員の確保が困難な状況が生じ、適切な医療の提供に支障が生じている。

また、第7次島根県看護職員需給見通し（H22.12）によると、需要数が供給数を上回る不足の状況が今後中期的にも継続する見通しであり、従来の看護職員確保対策に検討を加え、その対策を強化することが必要である。

このため、特に就業看護職員数が多い、県内病院の看護職員の確保等の実態を把握する。

2 調査の概要

(1) 調査時期 平成24年10月1日

(2) 調査対象 県内の病院（同日現在53病院）全数を対象

※ 平成24年10月1日に社会福祉法人恩賜財団島根県済生会高砂病院が病院機能を廃止し介護老人保健施設に転換したことから、調査対象から外れた。

(3) 回答率 100%

(4) その他 この調査で「看護職員」とは、保健師、助産師、看護師、准看護師をいう。

3 調査の結果〔主なもの〕

《 調査結果の概要 》

■非正規雇用職員を含めた看護職員全体数（6,494人）は、前年同期から185人（2.9%）増加している。

■看護職員数（正規雇用5,795人）は、前年同期から84人（1.5%）増加している。

■年間採用計画に対する採用実績は76.7%（昨年度より約0.7ポイント低下）

■新卒者が前年度比で54人（23.5%）増加

採用内訳＝新卒者56.8%、施設間異動38.0%、未就業から5.2%

◇県内の養成施設からの採用数、県外の養成施設からの採用者数のいずれも、増加傾向にある。

◇400床以上の病院が、399床以下の病院に比べ採用計画に対する採用実績が高い。

■退職者総数が2人増加。中途退職者数に対し約5割程度しか代替職員を確保できていない。

◇特に100床未満の規模の病院において代替職員の確保が困難

■離職率

◇県全体の離職率は、6.3%（昨年度と同ポイント）

◇新卒者の1年以内の離職率は、3.9%（昨年度より0.9ポイント低下）

◇新卒者の離職率は200床未満の病院で高い

■看護職員の必要数

◇県全体での看護職員の充足率は、96.0%

◇県全体で、さらに約248人～約276人の看護職員が必要であると各病院は考えている。

(1) 看護職員数

◆看護職員数は、引き続き増加している。

非正規雇用職員を含めた看護職員全体数は、平成23年4月と平成24年4月を比較すると185人（2.9%）増加している。うち正規雇用職員は、84人（1.5%）増加している。圏域別に見ると、益田、隠岐圏域において、正規雇用職員数が減少している。

■看護職員全体

	平成23年4月1日	平成24年4月1日	増減
松江	2,360	2,413	53
雲南	336	341	5
出雲	1,780	1,866	86
大田	319	319	0
浜田	767	787	20
益田	621	642	21
隠岐	126	126	0
県計	6,309	6,494	185

※「平成23年数値」は、昨年調査の結果

■正規雇用職員

	平成23年4月1日	平成24年4月1日	増減
松江	2,111	2,130	19
雲南	274	282	8
出雲	1,631	1,684	53
大田	294	295	1
浜田	712	723	11
益田	582	578	▲4
隠岐	107	103	▲4
県計	5,711	5,795	84

※「平成23年数値」は、昨年調査の結果

■看護職員全体【規模別集計】

	平成23年4月1日	平成24年4月1日	増減
400床～	2,387	2,369	▲18
200床～399床	2,322	2,390	68
100床～199床	1,193	1,321	128
20床～99床	407	414	7
県計	6,309	6,494	185

※「平成23年数値」は、昨年調査の結果

■正規雇用職員【規模別集計】

	平成23年4月1日	平成24年4月1日	増減
400床～	2,203	2,182	▲21
200床～399床	2,077	2,121	44
100床～199床	1,064	1,122	58
20床～99床	367	370	3
県計	5,711	5,795	84

※「平成23年数値」は、昨年調査の結果

(2) 看護職員【正規雇用職員】の採用の状況

※看護職員の採用の状況について、特に採用計画が無く「採用計画数」が不明の病院もあり、採用者数そのまま採用計画数であったとみなして集計した。

【圏域別集計】

◆年間採用計画に対する採用実績は、約77%（昨年度より約0.7ポイント低下）

平成23年度1年間の採用の状況は、県全体で見ると、採用計画652人に対して500人の採用で、採用計画に対する割合は76.7%である。松江、出雲圏域が県平均を上回っている。

採用計画に対する採用者を昨年度と比較すると、採用計画数は4人（0.6%）減少、採用者数は8人（1.6%）減少している。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日

	計画	応募	採用	採用／計画
松江	212	214	185	87.3%
雲南	16	11	11	68.8%
出雲	206	215	166	80.6%
大田	33	25	25	75.8%
浜田	107	68	59	55.1%
益田	69	51	51	73.9%
隠岐	9	3	3	33.3%
県計	652	587	500	76.7%
H22	656	633	508	77.4%
H21	784	709	536	68.4%
H20	708	717	552	78.0%

※「採用計画数」を定めていない病院の当該数値は、「採用者」の数値として集計した。

◆新卒者が前年度比で54人（23.5%）増加しているが採用者全体の中で大きなウエイト

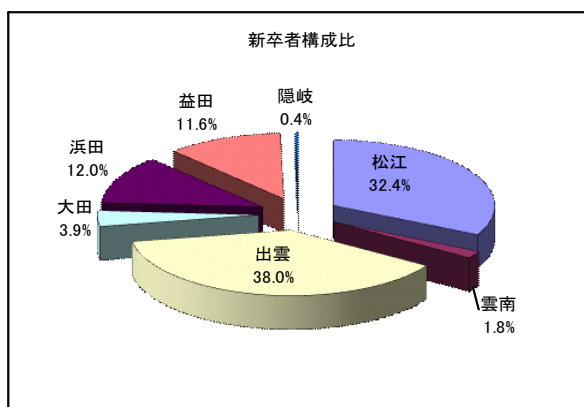
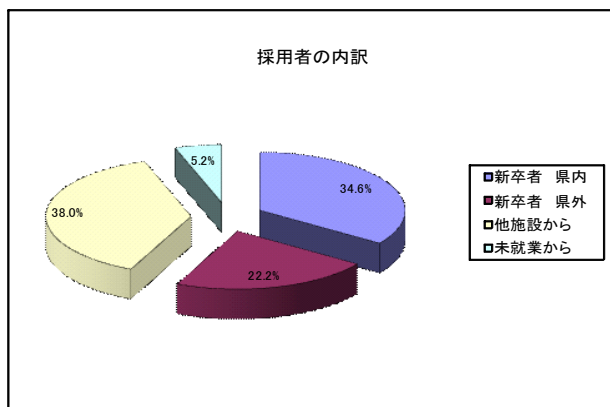
採用者500人の内訳を見ると、新卒者が県内学校養成所出身者が173人、県外学校養成所出身者が111人で合計284人である。採用者全体の56.8%が新卒者であり、他施設からの異動による採用が38.0%、未就業者からの採用が5.2%となっている。採用者に占める新卒者の割合が県平均を上回っている圏域は、出雲、浜田、益田圏域である。

平成23年度は前年度に比べ、新卒者が54人（23.5ポイント）増加し、他施設からの異動、未就業からの採用は横ばいである。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日

	採用	採用者の内訳					新卒／採用	他施設／採用	未就業／採用	新卒者構成比
		新卒者		計	他施設から	未就業から				
		県内	県外							
松江	185	48	44	92	86	7	49.7%	46.5%	3.8%	32.4%
雲南	11	4	1	5	5	1	45.5%	45.5%	9.1%	1.8%
出雲	166	68	40	108	52	6	65.1%	31.3%	3.6%	38.0%
大田	25	8	3	11	12	2	44.0%	48.0%	8.0%	3.9%
浜田	59	25	9	34	19	6	57.6%	32.2%	10.2%	12.0%
益田	51	20	13	33	14	4	64.7%	27.5%	7.8%	11.6%
隠岐	3	0	1	1	2	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.4%
県計	500	173	111	284	190	26	56.8%	38.0%	5.2%	100.0%
H22	508	158	72	230	224	54	45.3%	44.1%	10.6%	
H21	536	154	104	258	225	54	48.1%	42.0%	10.1%	
H20	552	154	67	221	282	49	40.0%	51.1%	8.9%	

※「採用計画数」を定めていない病院の当該数値は、「採用者」の数値として集計した。



【病床規模別集計】

◆特に400床以上の病院において、採用計画に対する採用実績が高い。

平成23年度1年間の採用の状況は、100床以上の病院は採用計画に対して7割弱～9割超の採用ができているが、100床未満の小規模な病院は採用計画に対して60.0%で他の規模の病院と比べ採用実績が低くなっている。

採用計画に対する採用者の割合を昨年度と比較すると、200床以上400床未満の病院で3.6ポイント、100床未満の病院で4.6ポイント低下しているが、400床以上の病院及び100床以上200床未満の病院ではほぼ横ばい。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日 【病床規模別集計】

	計画	応募	採用	採用／計画
400床～	227	277	214	94.3%
200床～399床	236	168	155	65.7%
100床～199床	139	105	101	72.7%
20床～99床	50	37	30	60.0%
県計	652	587	500	76.7%

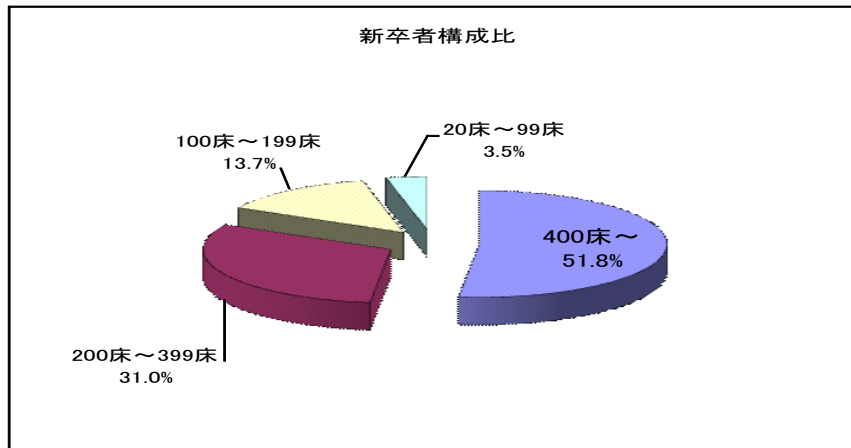
◆新卒者の採用が全病床規模分類で前年度より増加

採用者の内訳をみると、200床以上の病院では採用者に占める新卒者の割合が200床未満の病院の割合を大きく上回っている一方、他施設からの採用は200床未満の病院が200床以上の病院を大きく上回っている。

新卒者の採用人数を前年度と比較すると、400床以上の病院で19人、200床～399床の病院で1人、100床～199床の病院で30人、20床～99床の病院で4人増加している。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日

	計画	応募	採用	採用者の内訳					新卒/採用	他施設/採用	未就業/採用	新卒者構成比
				新卒者		計	他施設から	未就業から				
				県内	県外							
400床～	227	277	214	87	60	147	67	0	68.7%	31.3%	0.0%	51.8%
200床～399床	236	168	155	54	34	88	55	12	56.8%	35.5%	7.7%	31.0%
100床～199床	139	105	101	23	16	39	51	11	38.6%	50.5%	10.9%	13.7%
20床～99床	50	37	30	9	1	10	17	3	33.3%	56.7%	10.0%	3.5%
県計	652	587	500	173	111	284	190	26	56.8%	38.0%	5.2%	100.0%



(3) 看護職員の退職の状況

※急な中途退職に対して代替職員が確保できているかという観点からの数値といわゆる離職率について集計した。

【圏域別集計】

◆退職者総数は、2人増加

◆中途退職者数の約5割程度しか代替職員を確保できていない。

平成23年度1年間の退職者は355人であり、前年度より2人(0.6%)増加した。このうち中途退職者は171人であり、年間の退職者の48.2%を占める。

この中途退職者に対して翌年3月までに代替職員が確保できた割合は、46.8%と中途退職者数の約5割程度しか代替職員を確保できていない。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日

	退職者	うち中途退職者	代替職員確保	代替確保率
松江	135	70	35	50.0%
雲南	14	8	7	87.5%
出雲	107	55	17	30.9%
大田	12	2	2	100.0%
浜田	30	17	9	52.9%
益田	46	15	9	60.0%
隠岐	11	4	1	25.0%
県計	355	171	80	46.8%

H22	353	215	144	67.0%
H21	385	190	111	58.4%
H20	451	271	170	62.7%

※「中途退職者」とは、定期の退職日以外に退職した者をいう。

※「代替職員確保」の数値は、中途退職者にかかる代替職員を翌年3月までに確保できた数をいう。

【病床規模別集計】

◇ 特に、100床以上の規模の病院において代替職員の確保が困難な傾向

■平成23年4月1日～平成24年3月31日【規模別集計】

	退職者	うち中途退職者	代替職員確保	代替確保率
400床～	121	44	18	40.9%
200床～399床	119	61	36	59.0%
100床～199床	88	53	16	30.2%
20床～99床	27	13	10	76.9%
県計	355	171	80	46.8%

離職率

【圏域別集計】

◇ 平成23年度の看護職員全体の離職率は6.3%であり前年度と同ポイント、新卒者の当該年度内の離職率は3.9%であり前年度と比べ0.9ポイント低下した。

看護職員県全体の離職率を圏域別に見ると、雲南、大田、浜田圏域が県平均を下回っている。

〔参考〕全国数値 全産業離職率（全体）14.5%（平成22年数値：雇用動向調査：厚生労働省）
看護職員（常勤） 11.0%（平成22年度数値：病院看護実態調査：日本看護協会）
新卒看護職員（常勤） 8.1%（平成22年度数値：病院看護実態調査：日本看護協会）

□看護職員全体の離職率

	離職率
松江	6.4%
雲南	5.0%
出雲	6.6%
大田	4.1%
浜田	4.5%
益田	7.6%
隠岐	10.6%
県計	6.3%

H22	6.3%
H21	7.1%
H20	8.5%

□新卒者の離職率

	離職率
松江	1.1%
雲南	0.0%
出雲	6.5%
大田	9.1%
浜田	2.9%
益田	3.0%
隠岐	0.0%
県計	3.9%

H22	4.8%
H21	6.0%
H20	5.0%

【病床規模別集計】

◇ 看護職員全体の離職率は、200床以上の病院のほうが200床未満の病院に比較して若干低い傾向にある。新卒者の離職率についても、200床未満の病院が高くなっている。

看護職員全体の離職率を昨年度と比較すると、200床未満の病院において離職率の上昇傾向がある。

【規模別集計】

□看護職員全体の離職率

	離職率
400床～	5.8%
200床～399床	5.8%
100床～199床	7.6%
20床～99床	7.3%
県計	6.3%

□新卒者の離職率

	離職率
400床～	3.4%
200床～399床	2.3%
100床～199床	7.7%
20床～99床	10.0%
県計	3.9%

(4) 看護職員の休職等の状況

※急な休職等に対して代替職員が確保できているかという観点から数値を集計した。

【圏域別集計】

◆休職者等に対して約3割程度しか代替職員を確保できていない。

平成23年度1年間に休職などを開始した看護職員数は407人であり、前年度より20人（5.2%）増加した。

この休職者等に対して翌年3月末までに代替の看護職員が確保できた割合は31.2%と、休職などを開始した看護職員の数の約3割程度しか代替職員を確保できていない。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日

	休職者等	代替職員確保	代替確保率	実休職者等数
松江	131	40	30.5%	132
雲南	38	7	18.4%	20
出雲	148	53	35.8%	148
大田	18	4	22.2%	22
浜田	38	19	50.0%	42
益田	28	2	7.1%	30
隠岐	6	2	33.3%	4
県計	407	127	31.2%	398

H22	387	141	36.4%	327
H21	416	159	38.2%	308
H20	403	180	44.7%	310

※「休職者等」とは、出産や育児に係る休暇、その他休職、長期研修などにより勤務していない者をいう。

※「代替職員確保」の数値は、休職者等にかかる代替職員を翌年3月までに確保できた数をいう。

※「実休職者等数」の数値は、平成24年10月1日現在休職等をしている者の数をいう。

【病床規模別集計】

◇ 400床以上の病院では、休職者が21人増加した一方、代替確保職員が4人減少したため、代替職員確保率が7.9ポイント低下。100床以上200床未満の病院では、休職者が4人増加した一方、代替確保職員が16人減少したため、代替職員確保率が20.4ポイント低下。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日

	休職者等	代替職員確保	代替確保率	実休職者等数
400床～	172	65	37.8%	176
200床～399床	133	38	28.6%	131
100床～199床	86	17	19.8%	74
20床～99床	16	7	43.8%	17
県計	407	127	31.2%	398

(5) 看護職員の必要数

【調査の方法】

病院の部門（入院、外来、管理）ごとに、現行の看護配置基準等の体制を基本（体制の変更を含む）とした上で、平成25年4月1日見込で病院が必要とする人数と現員数を比較した。

※例えば、看護職員数の不足によりやむを得ず体制を休止・縮小しているような場合には本来の体制を実施するための必要な人数、看護配置基準を上位の基準に移行する計画（勤務環境の改善等を含む）がある場合には当該体制を実施するための必要な人数を調査した。あわせて、その理由も調査した。

- ◇ 県全体での看護職員の充足率は、96.0%である。雲南、浜田、益田圏域が県平均を下回っている。
- ◇ 県全体で、平成25年4月1日に向けて、さらに248人から276人の看護職員が必要であると各病院は考えている。
- ◇ 必要数を前年度と比較すると、差引必要数が17.5人（6.6%）、最大必要数が49.6人（15.2%）減少した。
 - [病院がさらに看護職員を必要とする主な理由]
 - ・看護配置基準を上位の基準に移行（ex. 10対1→7対1）
 - ・夜勤体制の強化（ex. 2人体制→3人体制）
 - ・有給休暇取得、時短勤務などの勤務環境の整備
 - ・産休・育休取得者の増
 - ・退職者数に比して採用者数が少ない。
 - ・病床利用率の拡大
- ◇ 病床規模が小さくなるほど看護職員の充足率が低くなる傾向。

【圏域別集計】

	必要数 a	現員数 b	差引必要数 a-b	充足率b/a
松江	2,233.3	2,174.1	59.2	97.3%
雲南	355.0	330.4	24.6	93.1%
出雲	1,786.3	1,719.2	67.1	96.2%
大田	309.3	301.7	7.6	97.5%
浜田	848.1	805.6	42.5	95.0%
益田	597.0	552.5	44.5	92.5%
隠岐	124.9	122.9	2.0	98.4%
県計	6,253.9	6,006.4	247.5	96.0%
H23	6,261.2	5,996.2	265.0	95.8%
H22	6,129.4	5,921.1	208.3	96.6%
H21			299.0	

☆各病院における平成25年4月の体制を考慮した調査時点での差引必要数

【病床規模別集計】

	必要数 a	現員数 b	差引必要数 a-b	充足率b/a	最大必要数
400床～	2,265.1	2,208.2	56.9	97.5%	60.9
200床～399床	2,386.3	2,271.0	115.3	95.2%	137.0
100床～199床	1,185.3	1,146.9	38.4	96.8%	39.9
20床～99床	417.2	380.3	36.9	91.2%	37.9
県計	6,253.9	6,006.4	247.5	96.0%	275.7